

「人を動かす」 コミュニケーションの秘訣

伝え方を変えれば、成果が変わる！

もっと上手に伝えたい！と感じることはありませんか？



アイデアをもっと
明確に伝えたい！



プレゼンで、もっと
聴衆を惹きつけたい！



もっと組織全体の
信頼関係を強めたい！

本セミナーでは、単なる話し方のテクニックではなく、
「論理的に伝える力」「感情に訴えかける力」「相手の真意を理解する力」という、
人を動かすコミュニケーションの秘訣を習得します。
あなたのコミュニケーションスキルを次のレベルへと引き上げ、
仕事の成果を大きく変えるための実践的なヒントをお届けします！

ねらい1

論理的思考に基づいた
伝える力を磨く

ねらい2

表情・語調・ジェスチャーなど、
非言語コミュニケーション
のポイントを理解

ねらい3

信頼関係を築く「傾聴力」
を高める

講師

あなたの言葉を力に変えます！

同志社大学商学部を卒業後、マーケティング企画・営業経験を経て、日本総合研究所にて経営コンサルティングに従事。25年以上のコンサルタント経験と3000日を超える研修・講演実績を持つプロフェッショナル。事業戦略からマーケティング、組織・人事まで、経営課題解決を支援。

ビジネスで自らの考えを正確に伝え、理解・納得・採用を得ることは生命線です。本セミナーでは、長年の経験と実績に基づき、聴き手の心を動かす本質的なコミュニケーション能力を皆様にお伝えします。



大軽 俊史 氏

ビジネス デvelop サポート
代表
パッションクリエイター

主な内容

1. お客さま・上司・部下の立場で 話をする習慣がありますか？

- 説明の上手な人、そうでない人の相違点は？
- 左脳(バーバル)と右脳(ノンバーバル)の双方に訴求する
- 「論理的に」伝えるための5つの結論

2. 左脳力(バーバル)で論理的に伝える

- イシュー(issue)の徹底理解と練習
- 思考のモレ・ダブリを防ぐ「MECE」とは？
- 論理の三角形=ピラミッドストラクチャーとは？

3. 右脳力(ノンバーバル)で迫力をも って伝える

- 本番で大切なのは非言語の世界
- 非言語コミュニケーションの5つの極意
- 第一印象の重要性と、コミュニケーション実践

4. 傾聴力=人間性

- 「あなたの話を聴きたい」と相手に思ってもらえることが大前提
- 「話す」より重要なスキルである「傾聴」とは
- 共感的傾聴のポイントと実践

2026年8月6日(木)
9:30~16:30

会場 稲毛セミナールーム (案内図裏面)

受講料 会員：24,200円 消費税込 (資料代含)

一般：35,200円 消費税込 (資料代含)

※1社2名以上ご参加の場合、合計金額の10%を割引きます

定員 30名

※申込者が10名未満の場合は、中止とさせていただきます



お申込方法のご案内

01 

弊社ホームページからお申込みください。


▶ [セミナーお申込み・ちばぎん総合研究所](#)



02 

お申込後、確認メールを配信（自動配信）いたしますので「@crinet.co.jp」からのメールが受信できるように設定をお願いいたします。

※確認メールが届かない場合、お申込みが当社に届いていない場合が想定されますので、お手数ですが当社へ別途ご確認ください。

03 

受講票、請求書をご連絡担当者宛にご郵送いたします。

※お申込者が10名未満の場合は、中止とさせていただきます場合がございます。ご了承ください。

受講料のお支払方法

自動引落契約のある会員の方

セミナー開催月の翌月5日に、ご契約口座（会費支払口座）より所定金額を引き落としいたします。

請求書を連絡担当者宛にご郵送します。

※領収書が必要な方は別途ご連絡ください。

自動引落契約のない会員及び一般の方

請求書をご郵送いたしますので、開催日前日までに指定口座へお振込みください（振込手数料はご負担願います）。

※領収書は発行いたしません。「振込金受取書」を領収書としてご使用ください。

注意事項

- ✓ **講演の録音、録画はご遠慮願います。**
- ✓ 開催当日のキャンセルは受講料を頂戴いたします。ご了承ください。

お問い合わせ先

株式会社ちばぎん総合研究所
経営コンサル第二部

TEL: 043-351-7430

ホームページ:<https://www.crinet.co.jp/>

稲毛セミナールーム案内図



駐車場はございません。お車でのご来場はご遠慮ください。



弊社ホームページからメールマガジンにご登録いただくと、いち早くセミナーの予定をお届けします！ぜひご登録ください。

<https://www.crinet.co.jp/mailmagazine/>

